

OMU Students 海外留学レポート



氏名	US
所属	工学部 電子物理工学科
学年	2年
留学先	マレーシア研修 (マラヤ大学)
留学期間	2023/8/19~2023/9/9

留学レポート Study Abroad Report

私は、マラヤ大学 SEP SoSHIP コースに参加しました。英語の要件を満たしていたので、よりレベルの高いコースに参加したいと思ったからです。しかし、何より申し込んだ理由が、体験談を聞いてとても楽しそうだったからです。そして、それは全くウソではありませんでした。実際に行ってみて人生で間違いなくトップレベルに楽しく、充実した毎日でした。英語での授業や伝統音楽・ダンス、観光はもちろんですが、現地のバディたちとの交流、同じプログラムに参加していた日本全国の大学からの友達との交流などがとても楽しかったです。強く思い出に残っているのは、毎日夜にホテルのロビーに日本人、現地人を含めたみんなが集まって、おしゃべりやトランプ、ウノや課題などしながら過ごしたことです。バディとも仲良くなり英語も上達するし、色々な人と友好関係が広がります。そして、そうなればなるほど、マレーシアの生活はより楽しいものになります。授業については、Malaysia Studies, Politics and International Relationships, Gender Studies, Adolescence Psychology, Media Design の5個があり、それぞれ個性的な先生がオールイングリッシュで授業をしてくれます。発音がきれいだか早口の先生だったり、なまりがあって聞き取りづらい先生や生徒が分かるまで丁寧にしゃべってくれる先生など、ユニークな先生方でした。課題も少しハードなものが出ますが、友達と協力してやって何とか乗り越えました。授業は午前で終わり、午後は日替わりで音楽・ダンスとトリップ（校外学習みたいなお出かけ）をします。音楽・ダンスは最初にどっちをするか選び、どちらもマレーシアの伝統的なものを練習します。そして、プログラム最後の方にその成果を披露します。私はダンスだったのですが、ダンスを教えてくれる先生はとても愉快で面白い方ばかりで、練習はとても楽しかったです。本番は実際に民族衣装を着てするのでわくわくしました。トリップでは、博物館や美術館、公園、ショッピングモール、観光地などに行きました。公園では、バディが用意してくれるアクティビティや二人乗り自転車等がありました。午後の時間が終わった後は、アフターヌーンティーの時間があり、おやつなどの軽食をとります。そのあとは大体5時半くらいからフリーの時間になります。そこで、班でどこかに出かけたり、デリバリーを頼んでロビーで食べたり、中には日本食を自炊してバディに紹介している人もいました。基本的に自分たちが個人的に回りたい場所については、平日の5時半以降か日曜日に行くことになります。そのフリーの時間は自分たちの行きたい場所をバディと相談して決めることになります。バディは優しいので大体どこでも連れて行ってくれます。帰ってくる時間も班それぞれで夜遅くに帰ってくる班もいれば、観光だけして帰ってきてからデリバリーを食べる班もありました。移動手段は主にGrabというタクシーのようなもので移動します。しばしば電車も使います。夜はロビーでトランプやウノをしたり、おしゃべりをしていてバディも手が空いていたら一緒にやってくれます。時にはバディが持っているマレーシアの遊びをしたりもしました。バディは夜バディだけ集まってロビーで会議をし

